

# 文章理解 $\rightleftharpoons$ 視覚化 $\rightarrow$ 立式 $\rightarrow$ 正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解( $\rightleftharpoons$ )と 立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。

### 要点

- ①
- ②
- ③

# 文章理解 $\equiv$ 視覚化 $\rightarrow$ 立式 $\rightarrow$ 正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解( $\equiv$ 視覚化)と 立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。

### 要点

①

②

③

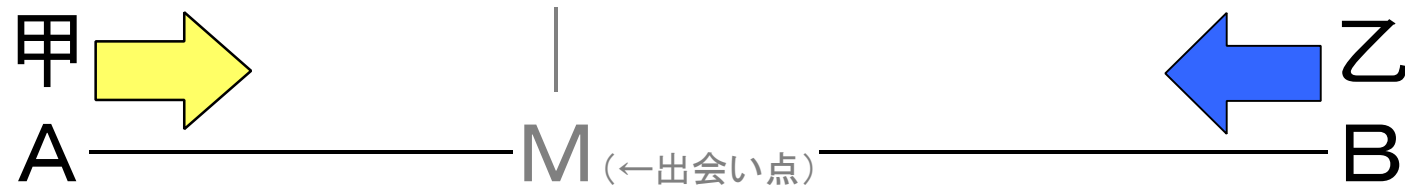
# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と 立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。

要点



①

②

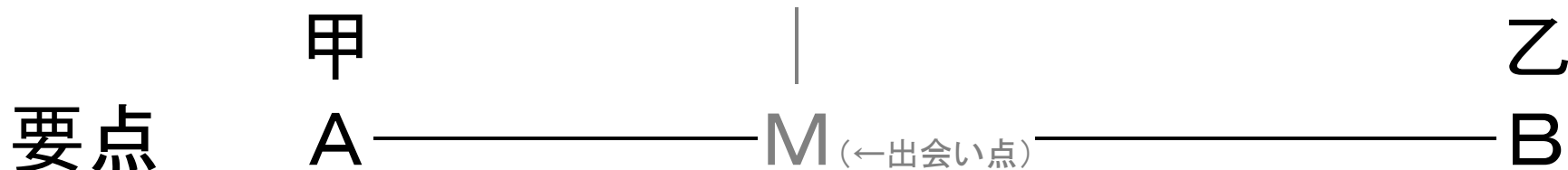
③

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①

②

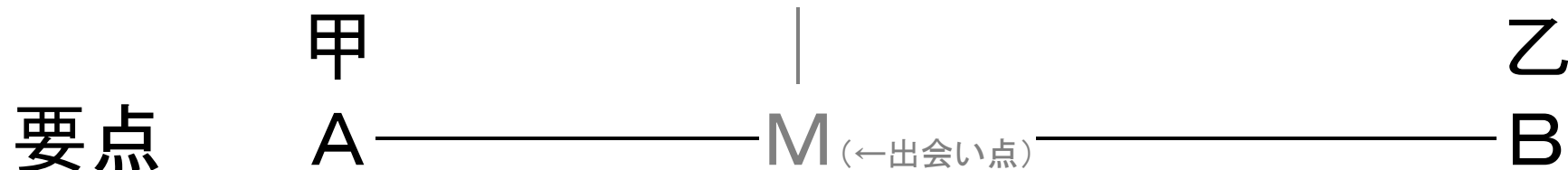
③

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：

②

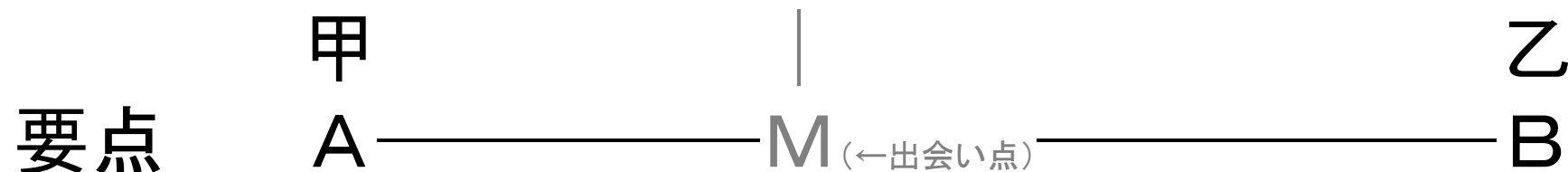
③

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：

②距離：

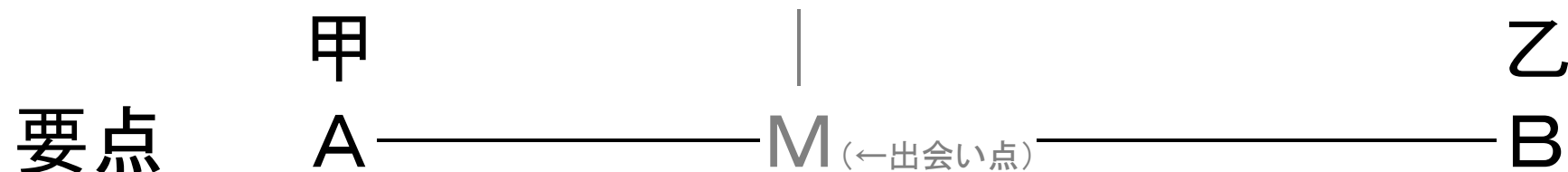
③

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：

②距離：

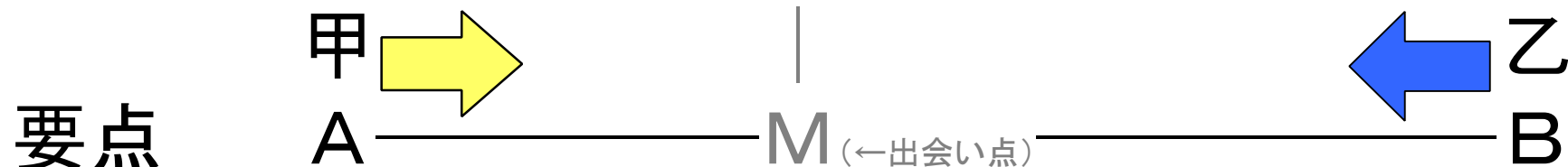
③時間：

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：

②距離：

③時間：

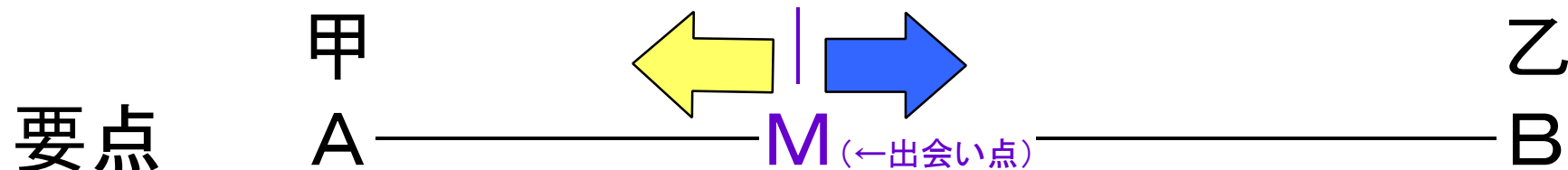


# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



要点

①速度：

②距離：

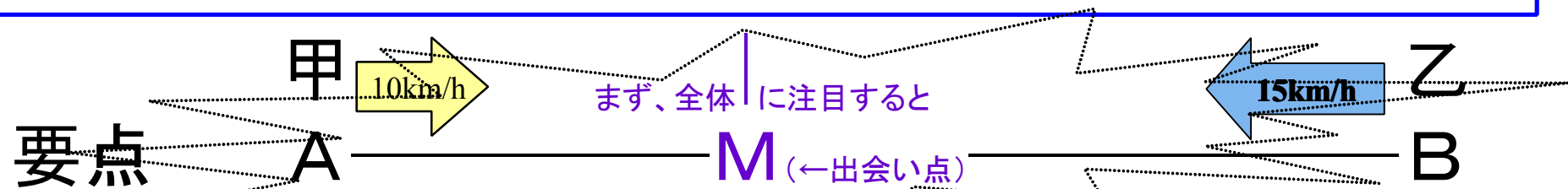
③時間：

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：

②距離：

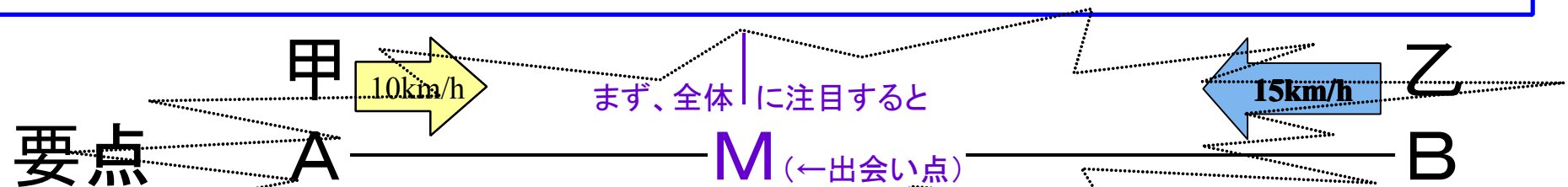
③時間：

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：“行き”は甲10km/h、乙15km/h。

②距離：

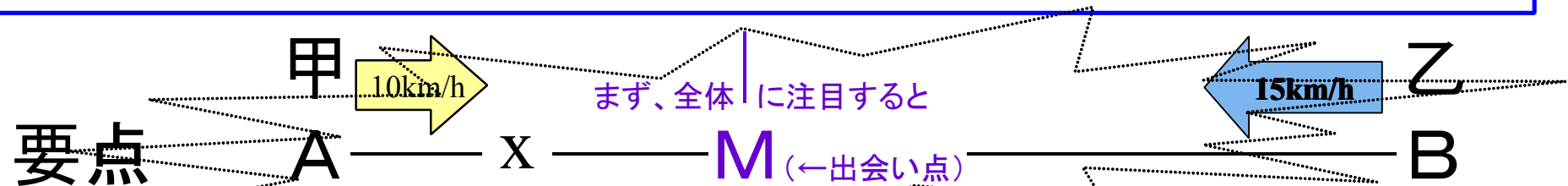
③時間：

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：“行き”は甲10km/h、乙15km/h。

②距離：A～M=xとするとM～B=

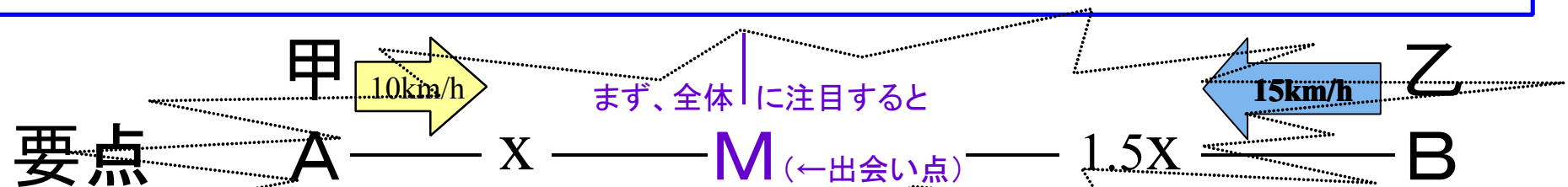
③時間：

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：“行き”は甲 $10\text{km/h}$ 、乙 $15\text{km/h}$ 。

②距離： $A\sim M=x$ とすると $M\sim B=1.5x$

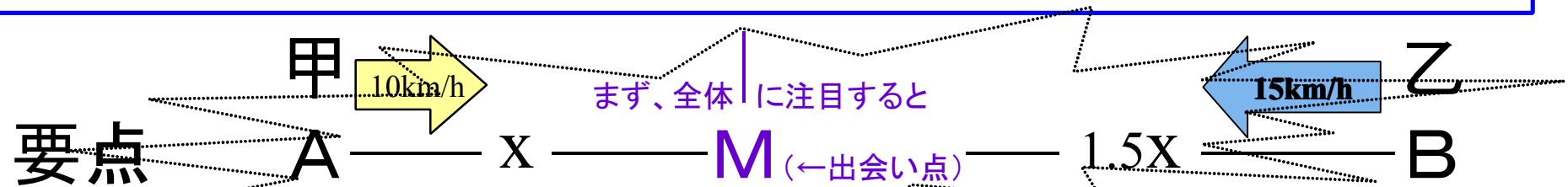
③時間：

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：“行き”は甲 $10\text{km/h}$ 、乙 $15\text{km/h}$ 。

②距離：A～M= $x$ とするとM～B= $1.5x$

③時間：

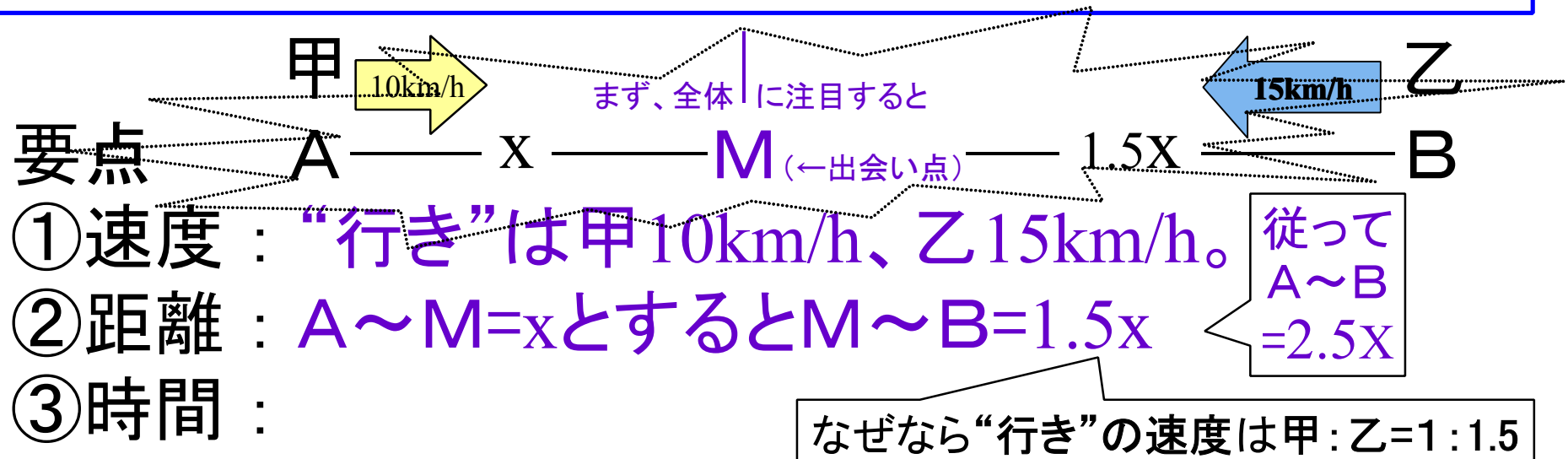
なぜなら“行き”の速度は甲：乙=1：1.5

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かかって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。

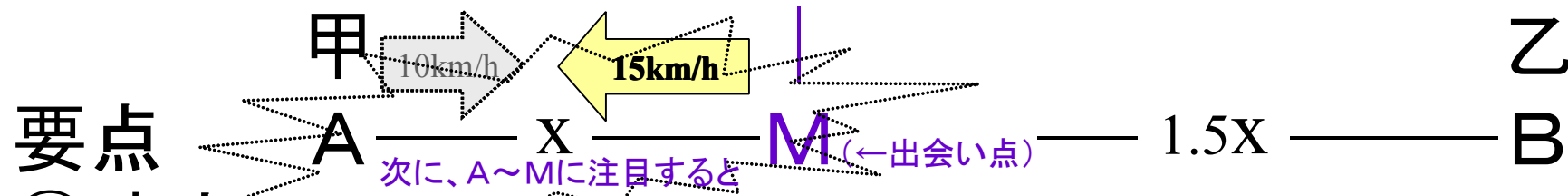


# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かかって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：

②距離： $A\sim M=x$ とすると $M\sim B=1.5x$

③時間：

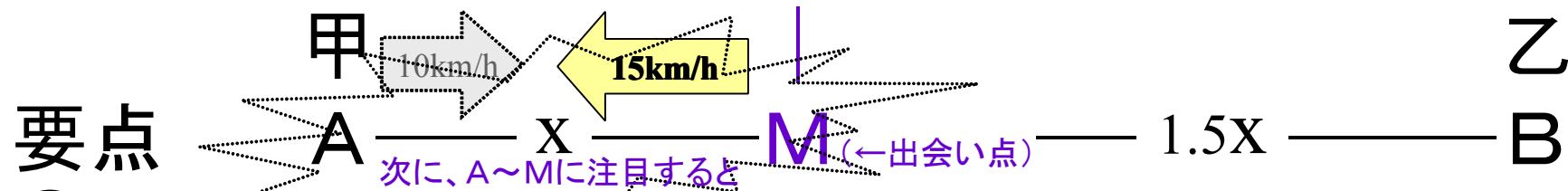


# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A~M=xとするとM~B=1.5x

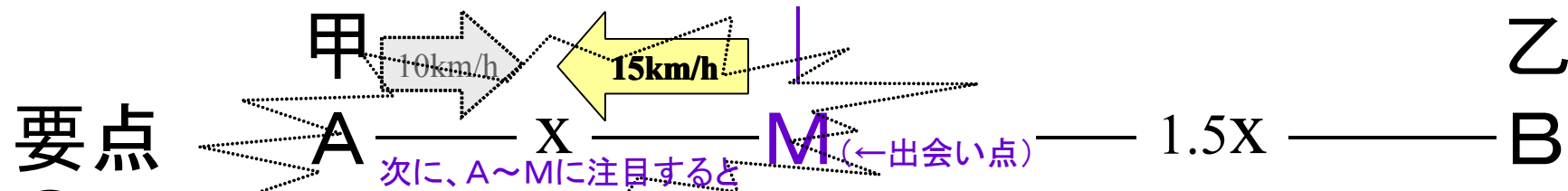
③時間：

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A~M=xとするとM~B=1.5x

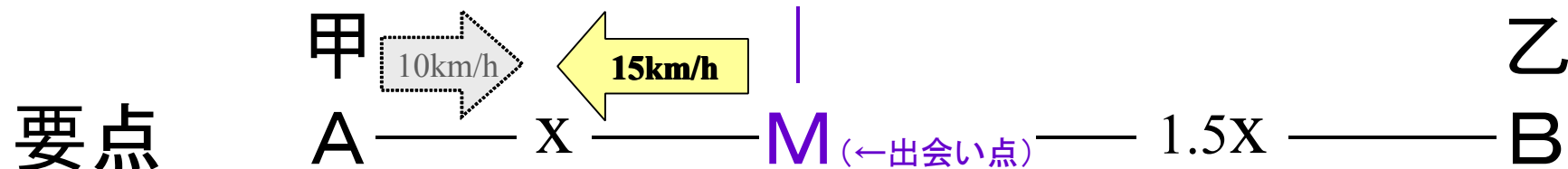
③時間： $x/10+x/15=10/3$

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、**AB間の距離を求めよ。**



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A～M=xとするとM～B=1.5x

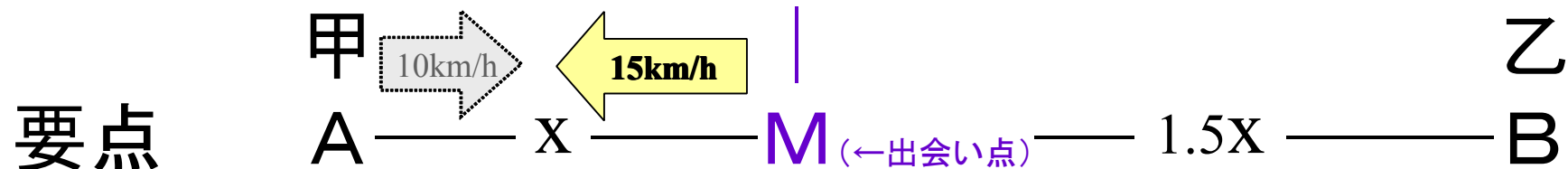
③時間： $x/10+x/15=10/3$

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲と乙の2人が、それぞれA地点とB地点からお互いに向かって進んだ。2人はそれぞれ荷物aとbを持ち、出会った時にお互いの荷物を交換し、元の位置に戻っていった。甲と乙の歩く早さは、荷物aを持った時は時速10kmで、荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、**AB間の距離を求めよ。**



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A～M=xとするとM～B=1.5x

③時間： $x/10+x/15=10/3$

“要素”は  
既に完備！

# 文章理解⇌視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(⇌視覚化)と多面的立式”の良問!

甲  
か  
時  
甲  
物

③で分母を30に通分して  
 $(3x+2x)/30=100/30$

②

A地点とB地点からお互いに向かい合って出発し、荷物aとbを持ち、出会った後、それぞれ元の位置に戻っていった。甲が荷物aを持ち、乙が荷物bを持った時は時速10kmで、乙が荷物aを持ち、甲が荷物bを持った時は時速15kmである。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。

要点



①速度 : 甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離 : A~M=xとするとM~B=1.5x

③時間 :  $x/10+x/15=10/3$

# 文章理解⇌視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(⇌視覚化)と多面的立式”の良問!

甲  
か  
時  
甲  
物

③で分母を30に通分して  
 $(3x+2x)/30=100/30$   
 $5x=100 \quad x=20$

②

A地点とB地点からお互いに向かい荷物aとbを持ち、出会った元の位置に戻っていった。持った時は時速10kmで、荷物がある。甲が往復にかかった時間が3時間20分であった時、AB間の距離を求めよ。

要点



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A～M=xとするとM～B=1.5x

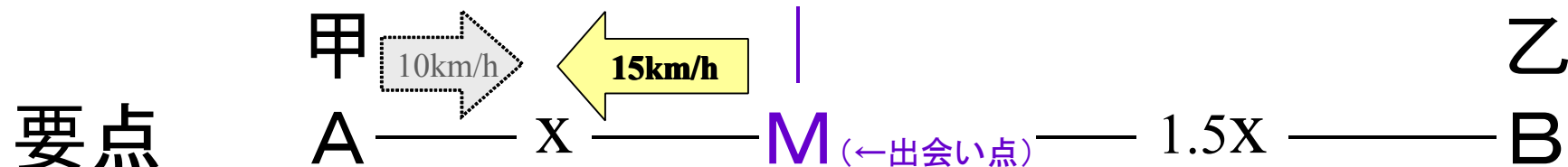
③時間： $x/10+x/15=10/3$

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問！

甲 ③で分母を30に通分して  
か  $(3x+2x)/30=100/30$   
時  $5x=100 \quad x=20$   
甲 ②よりA～Bの距離=  
物 持った時は時速10kmで、荷  
ある。甲が往復にかかった  
時間が3時間20分であった時、**AB間の距離を求めよ。**



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A～M=xとするとM～B=1.5x

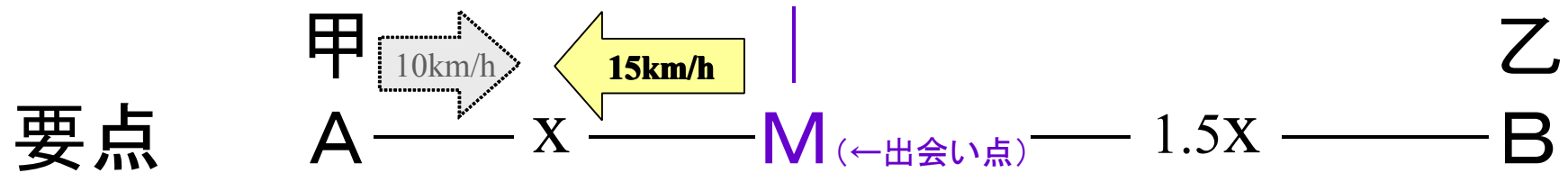
③時間： $x/10+x/15=10/3$

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問!

甲 ③で分母を30に通分して  
 か  $(3x+2x)/30=100/30$   
 時  $5x=100 \quad x=20$   
 甲 ②よりA~Bの距離=2.5x  
 物  
 時間が3時間20分であった時、**AB間の距離を求めよ。**



- 要点
- ①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。
  - ②距離：A~M=xとするとM~B=1.5x
  - ③時間：x/10+x/15=10/3



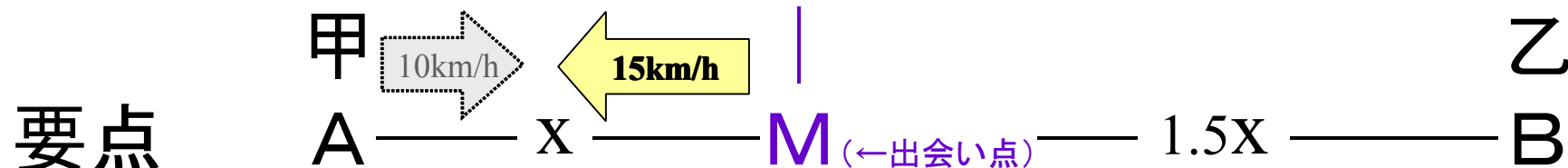
# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問!

甲 ③で分母を30に通分して  
か  $(3x+2x)/30=100/30$   
時  $5x=100 \quad x=20$   
甲 ②よりA~Bの距離=2.5x  
物  $20\text{km} \times 2.5=50\text{km}$

A地点とB地点からお互いに向  
かひ荷物aとbを持ち、出会った  
元の位置に戻っていった。  
持った時は時速10kmで、荷  
物がある。甲が往復にかかった  
時間が3時間20分であった時、**AB間の距離を求めよ。**



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A~M=xとするとM~B=1.5x

③時間： $x/10+x/15=10/3$

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問!

甲  
か  
時  
甲  
物

③で分母を30に通分して  
 $(3x+2x)/30=100/30$   
 $5x=100 \quad x=20$

②よりA~Bの距離=2.5x  
 $20\text{km} \times 2.5=50\text{km}$

時間が3時間20分であった時

言語は描写や思考の強力かつ汎用的な手段(道具)ですが、決して「万能」ではなく、また「常に最適」でも「必ず正確」でもありません。

要点



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A~M=xとするとM~B=1.5x

③時間： $x/10+x/15=10/3$

# 文章理解≡視覚化→立式→正解

June 8, 2011  
加藤 厚

## (19)要“文章理解(≡視覚化)と多面的立式”の良問!

甲  
か  
時  
甲  
物  
時間が3時間20分であった時

③で分母を30に通分して  
 $(3x+2x)/30=100/30$   
 $5x=100 \quad x=20$

②よりA~Bの距離=2.5x  
 $20\text{km} \times 2.5=50\text{km}$

言語は描写や思考の強力かつ汎用的な手段(道具)ですが、決して「万能」ではなく、また「常に最適」でも「必ず正確」でもありません。言語の限界に直面したら、“視覚化=図式化”を活用してみましょう。

要点



①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

②距離：A~M=xとするとM~B=1.5x

③時間： $x/10+x/15=10/3$

化)と多面的立式”の良問！



BUD CADDELL

WHATCONSUMESME.COM

例えば Venn Diagram (ベン図) ..

時

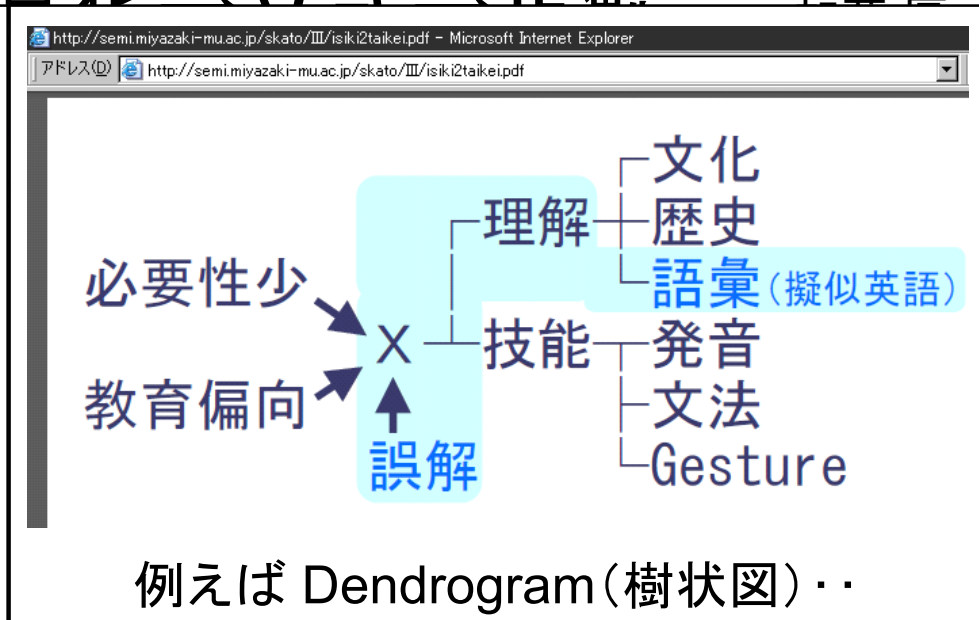
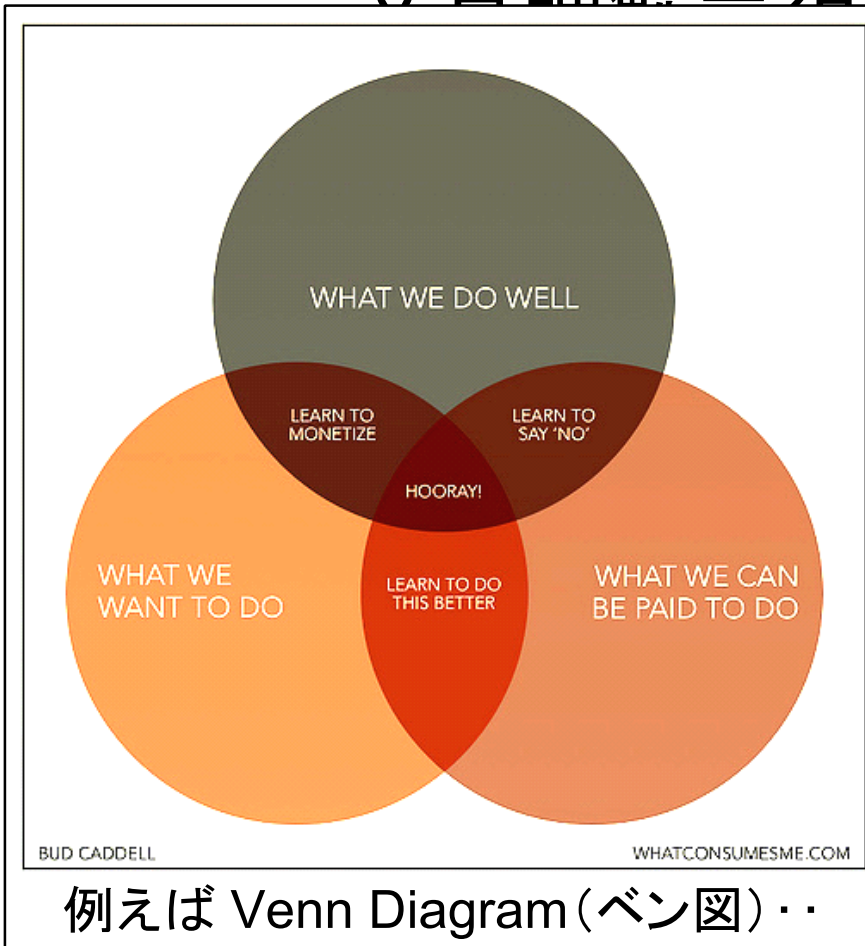
言語は描写や思考の強力かつ汎用的な手段(道具)ですが、決して「万能」ではなく、また「常に最適」でも「必ず正確」でもありません。言語の限界に直面したら、“視覚化＝図式化”を活用してみましょう。

M (←出会い点) — 1.5X — B

①速度：甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。

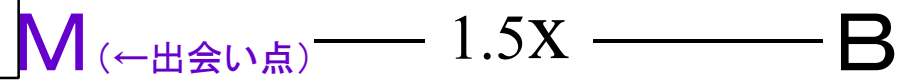
②距離：A～M=xとするとM～B=1.5x

③時間： $x/10 + x/15 = 10/3$

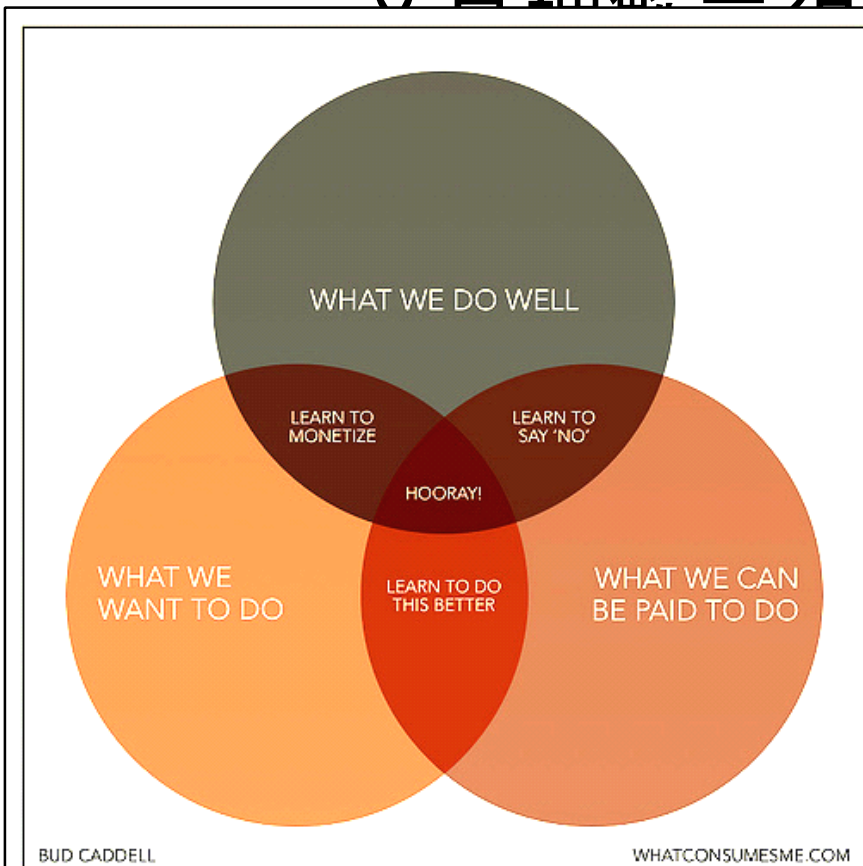


時

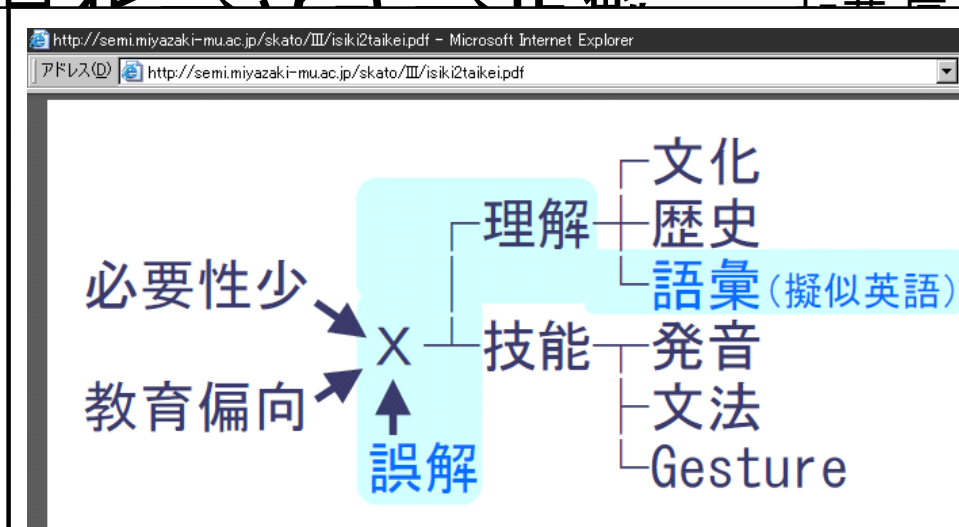
言語の限界に直面したら、  
“視覚化＝図式化”を活用  
してみましょう。



- ①速度 : 甲は“行き”10km/h、“帰り”15km/h。
- ②距離 : A~M=xとするとM~B=1.5x
- ③時間 :  $x/10 + x/15 = 10/3$



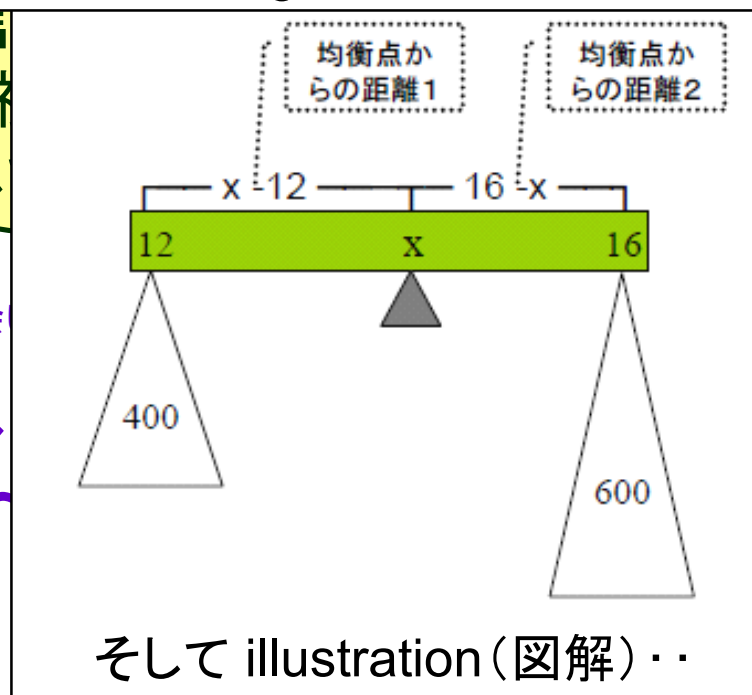
例えば Venn Diagram (ベン図) ..



例えば Dendrogram (樹状図) ..

時  
言  
“補  
し

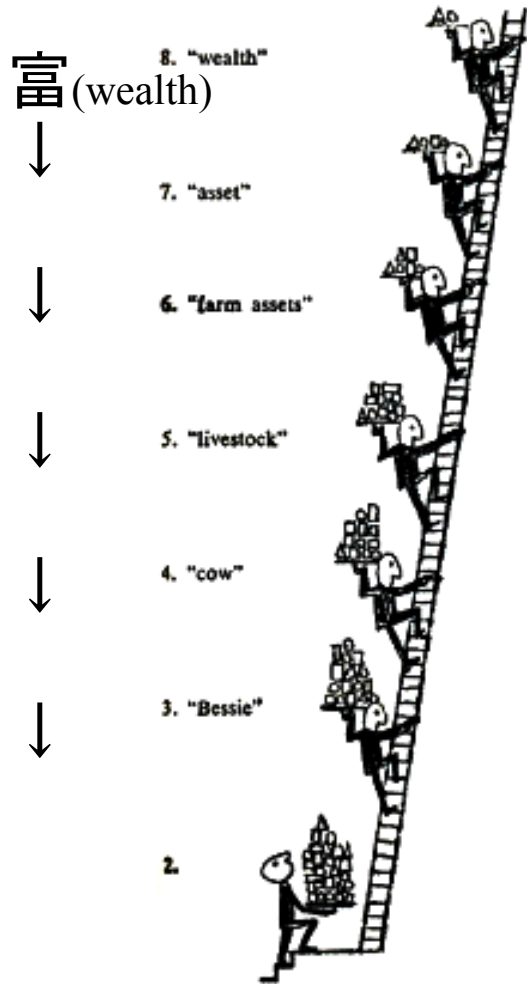
M (← 出会



①速度 : 甲は“行き”10km/h、

②距離 : A~M=xとするとM~

③時間 :  $x/10 + x/15 = 10/3$

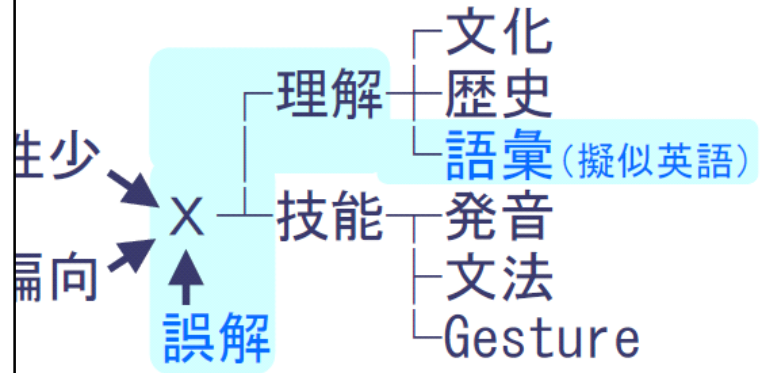


S.I. Hayakawa (1906-1992)

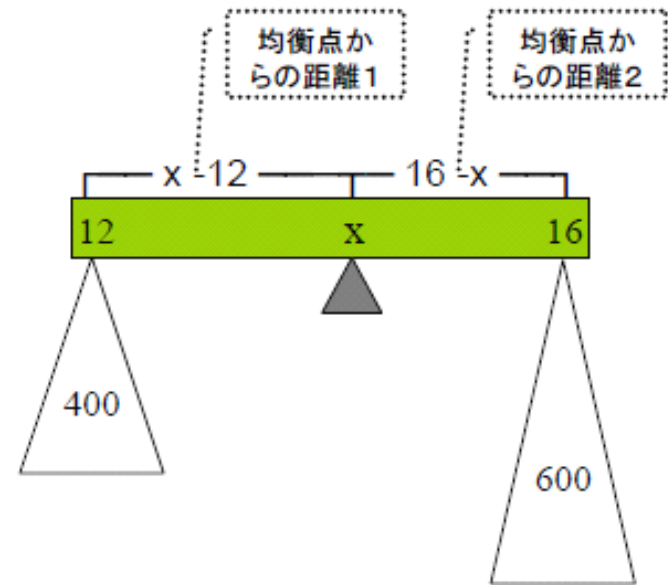
皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

という用語を聞いたことがありますか？

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf



ば Dendrogram (樹状図) ..



そして illustration (図解) ..

富 (wealth)

資産 (asset)

- 8. "wealth"
- 7. "asset"
- 6. "farm assets"
- 5. "livestock"
- 4. "cow"
- 3. "Bessie"
- 2.

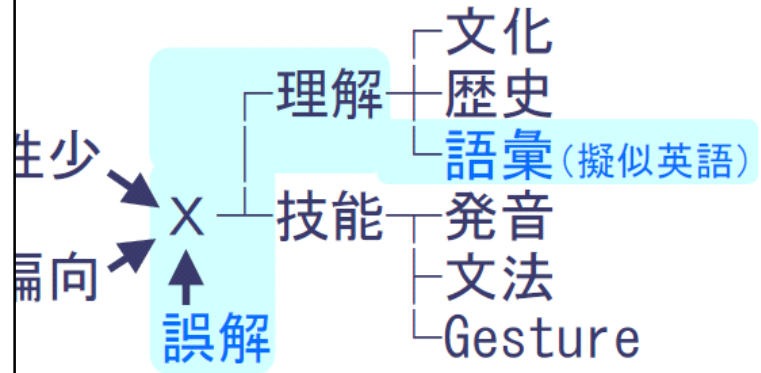


S.I. Hayakawa (1906-1992)

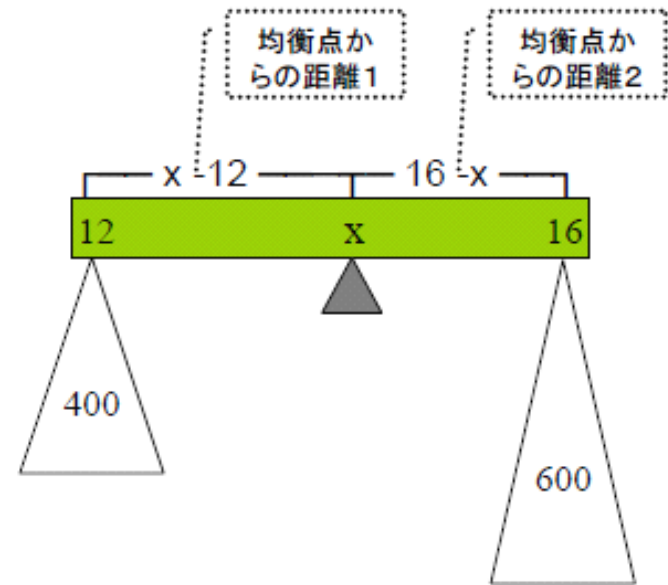
皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

という用語を聞いたことがありますか？

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf

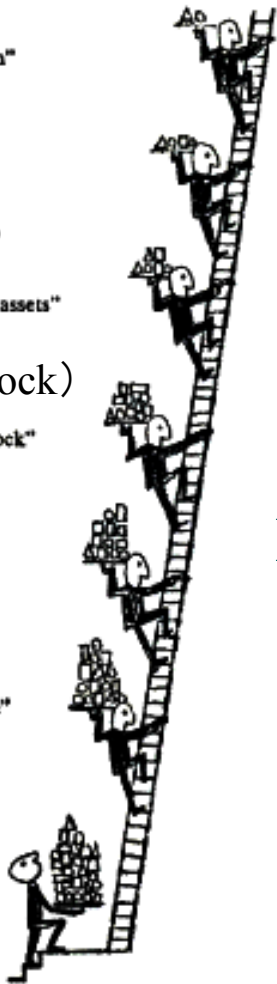


ば Dendrogram (樹状図) ..



そして illustration (図解) ..



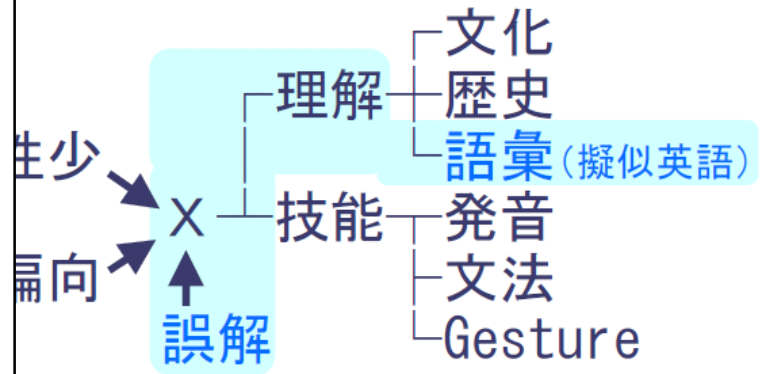


S.I. Hayakawa (1906-1992)

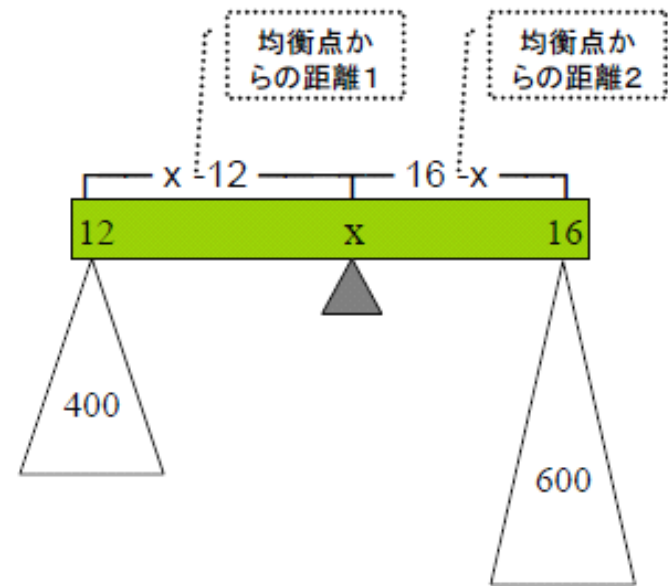
皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

という用語を聞いたことがありますか？

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf

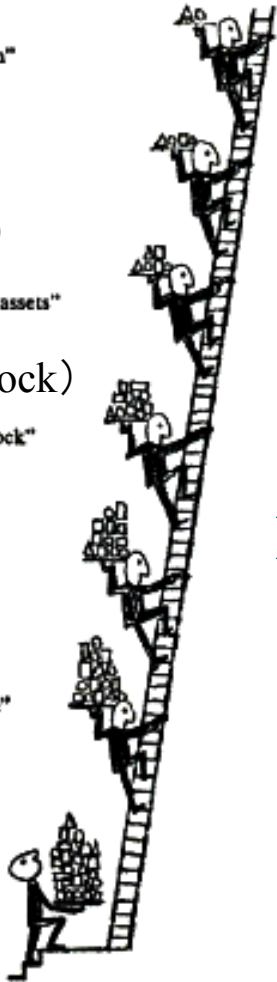


ば Dendrogram (樹状図) ..



そして illustration (図解) ..

8. "wealth"  
富 (wealth)  
↓  
7. "asset"  
資産 (asset)  
↓  
6. "farm assets"  
家畜 (livestock)  
↓  
5. "livestock"  
牝牛 (cow)  
↓  
4. "cow"  
↓  
3. "Bessie"  
↓  
2.

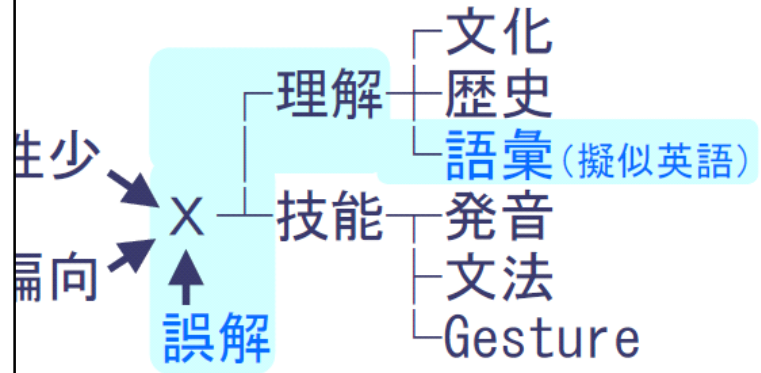


S.I. Hayakawa (1906-1992)

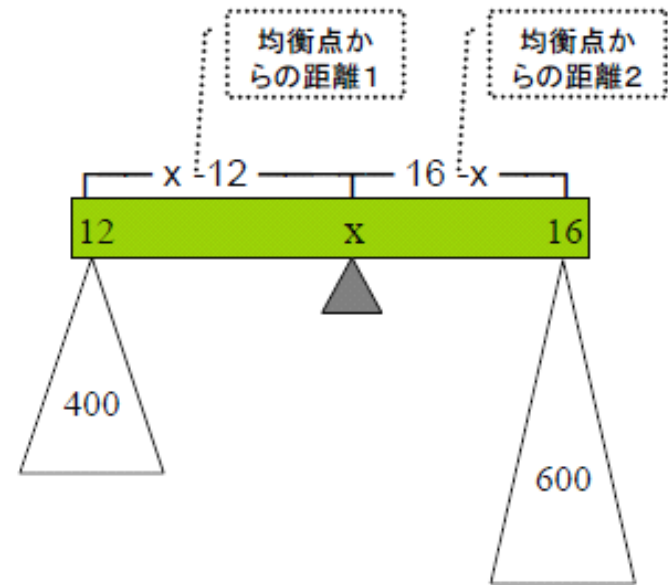
皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

という用語を聞いたことがありますか？

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf

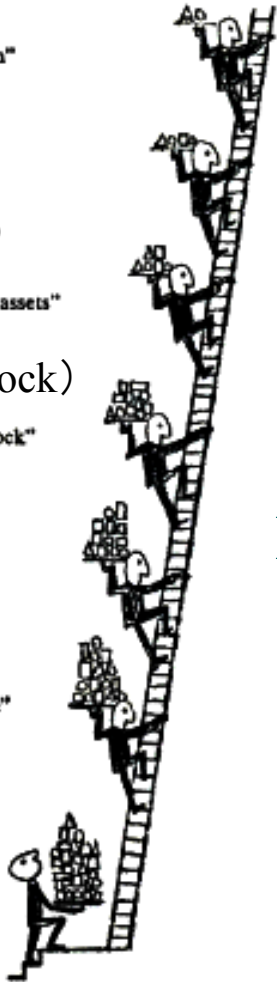


ば Dendrogram (樹状図) ..



そして illustration (図解) ..

8. "wealth"  
富 (wealth)  
↓  
7. "asset"  
資産 (asset)  
↓  
6. "farm assets"  
家畜 (livestock)  
↓  
5. "livestock"  
牝牛 (cow)  
↓  
4. "cow"  
ベッシー  
↓  
3. "Bessie"  
↓  
2.

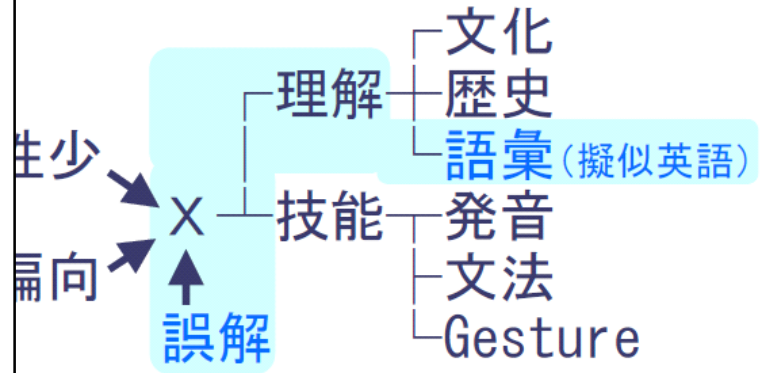


S.I. Hayakawa (1906-1992)

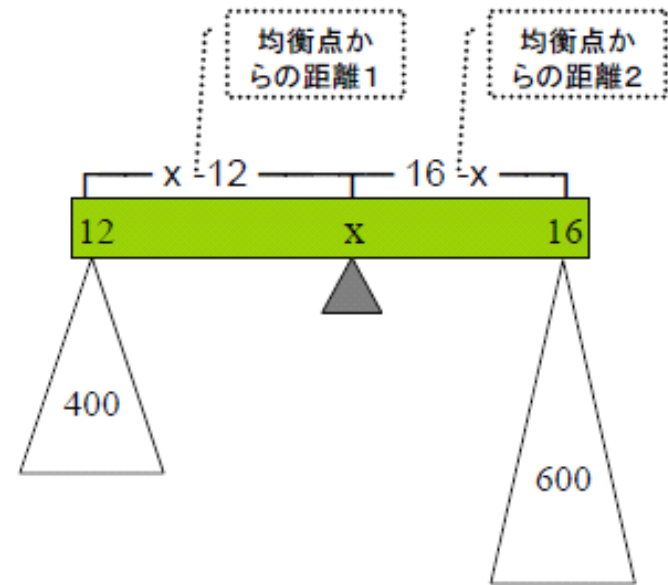
皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

という用語を聞いたことがありますか？

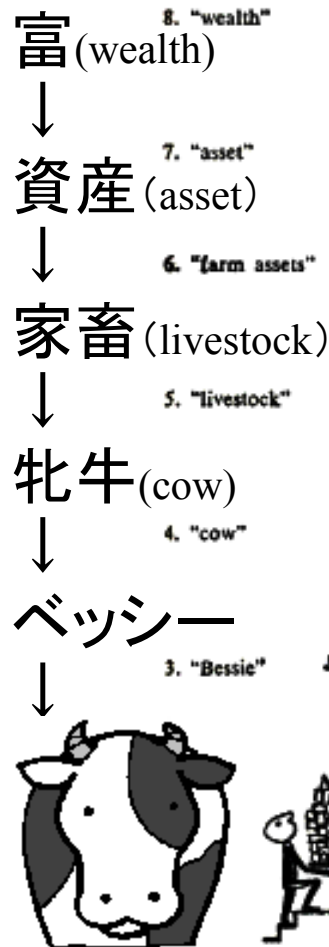
ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf



ば Dendrogram (樹状図) ..



そして illustration (図解) ..

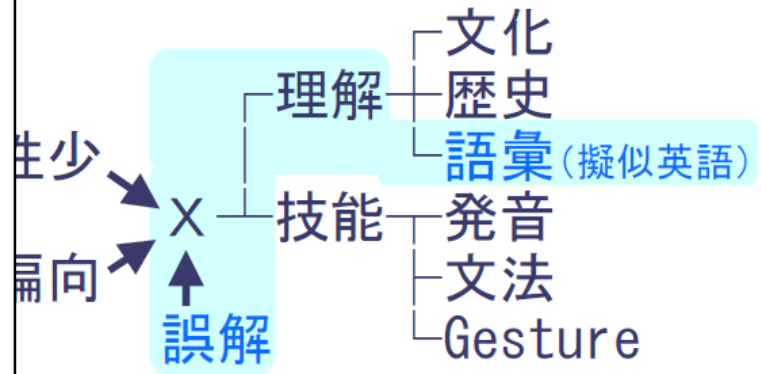


S.I. Hayakawa (1906-1992)

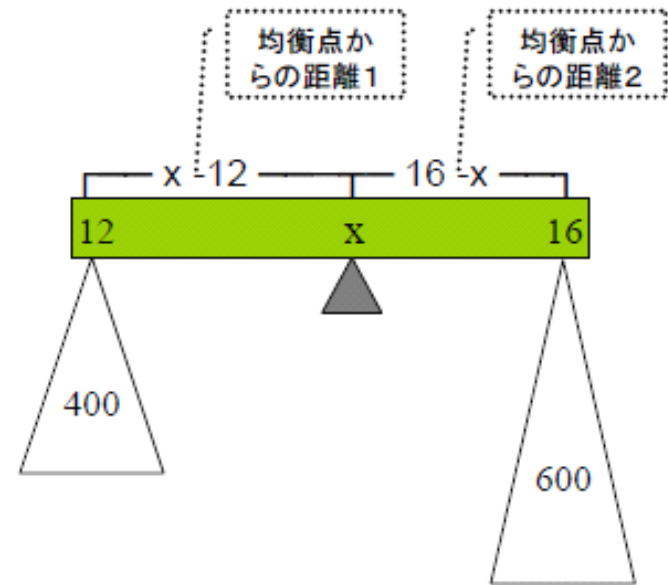
皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

という用語を聞いたことがありますか？

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf



ば Dendrogram (樹状図)...



そして illustration (図解)...

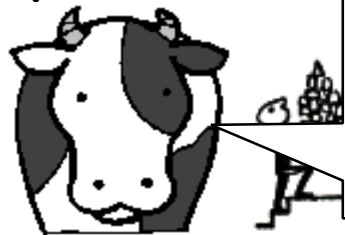
8. "wealth"  
富 (wealth)  
↓  
7. "asset"  
資産 (asset)  
↓  
6. "farm assets"  
家畜 (livestock)  
↓  
5. "livestock"  
牝牛 (cow)  
↓  
4. "cow"  
ベッシー  
↓  
3. "Bessie"



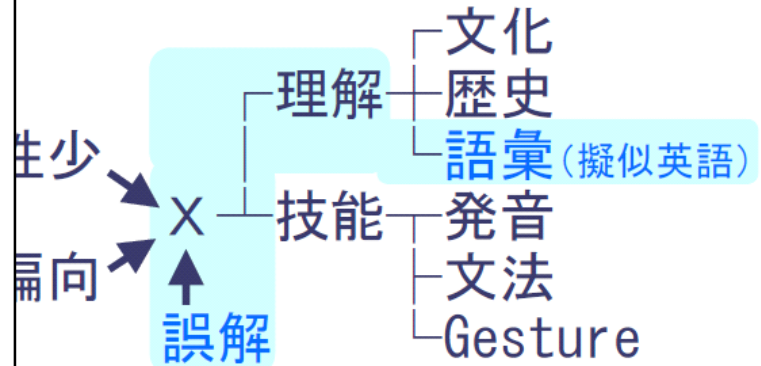
S.I. Hayakawa (1906-1992)

皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

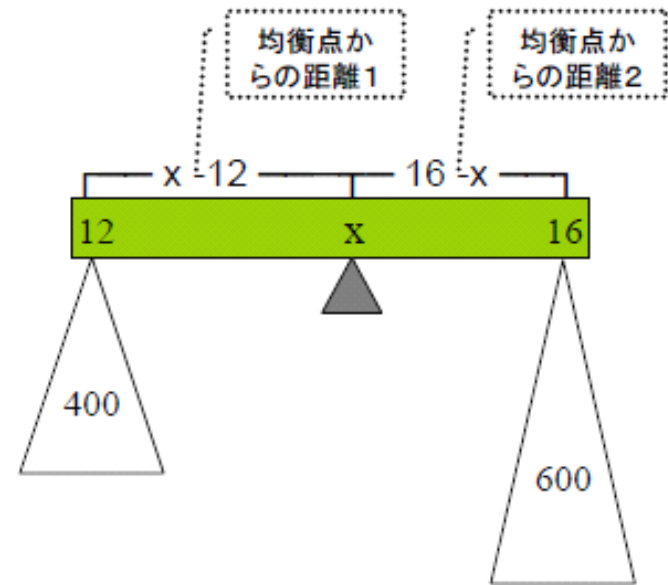
これ※について検討するのが最も確実なこと！  
※富でも家畜でもベッシーでもある・・・



ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf

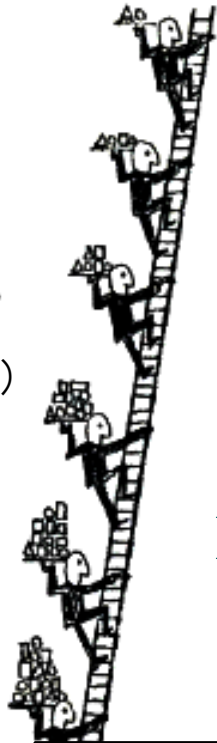


ば Dendrogram (樹状図)・・・



そして illustration (図解)・・・

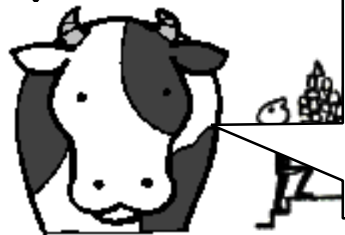
8. "wealth"  
富 (wealth)  
↓  
7. "asset"  
資産 (asset)  
↓  
6. "farm assets"  
家畜 (livestock)  
↓  
5. "livestock"  
牝牛 (cow)  
↓  
4. "cow"  
ベッシー  
↓  
3. "Bessie"



S.I. Hayakawa (1906-1992)

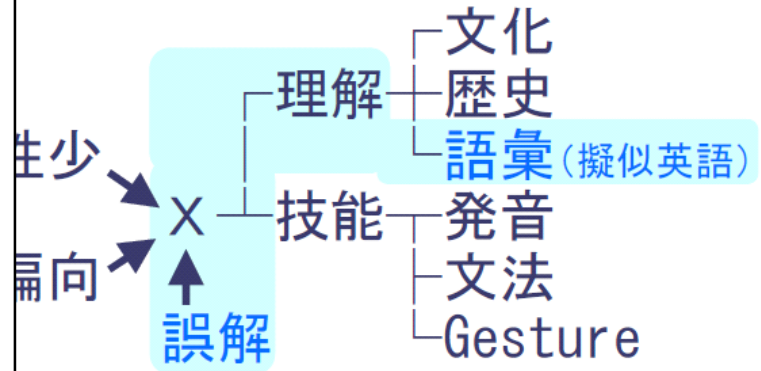
皆さんは、S. I. Hayakawaの「抽象のハシゴ」(abstraction ladder)

これ※について検討するのが最も確実なこと！  
※富でも家畜でもベッシーでもある・・・

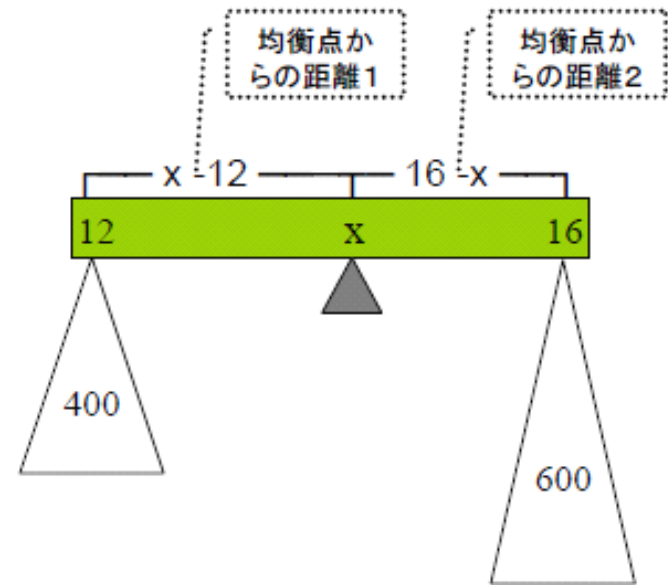


「視覚化」とは“抽象のハシゴ”(abstraction ladder)において、言語(概念)の水準から知覚の水準に「降りる」ことです。

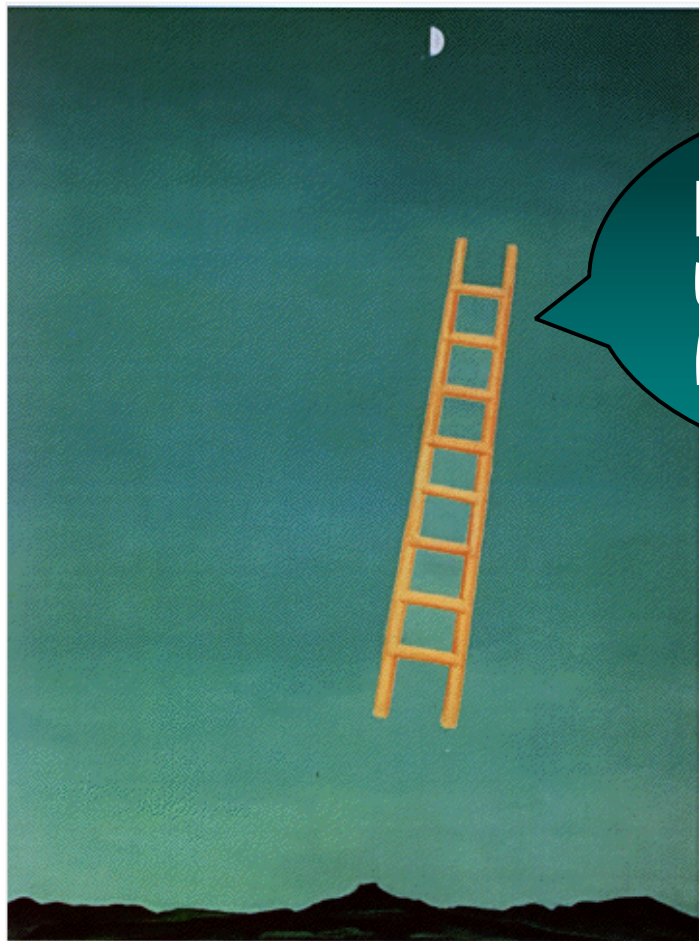
ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf



ば Dendrogram (樹状図)・・・



そして illustration (図解)・・・



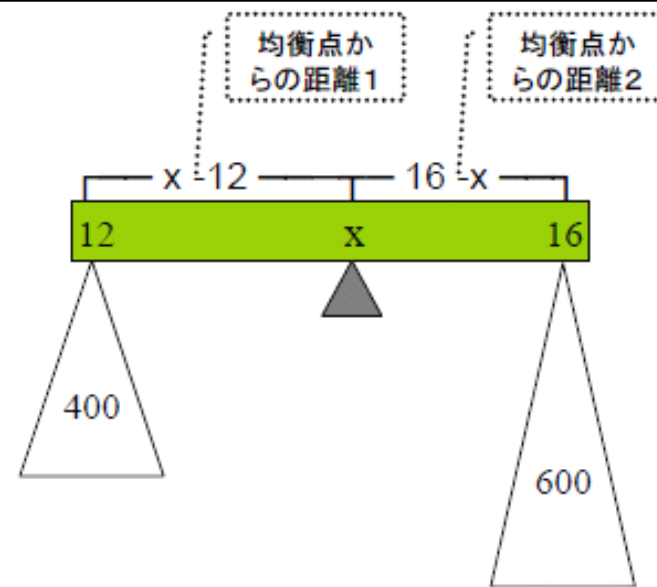
Georgia O'Keeffe (1887-1986) *Ladder to the Moon*, 1958

問題文を読んでいてこんな状態になったら・・・

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf

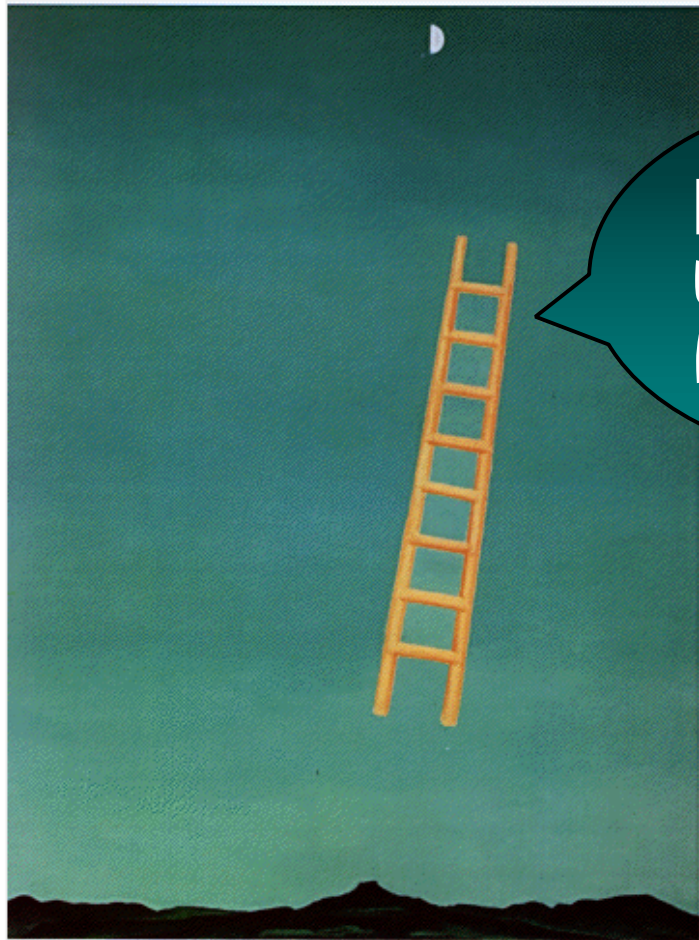


ば Dendrogram (樹状図)・・・



そして illustration (図解)・・・

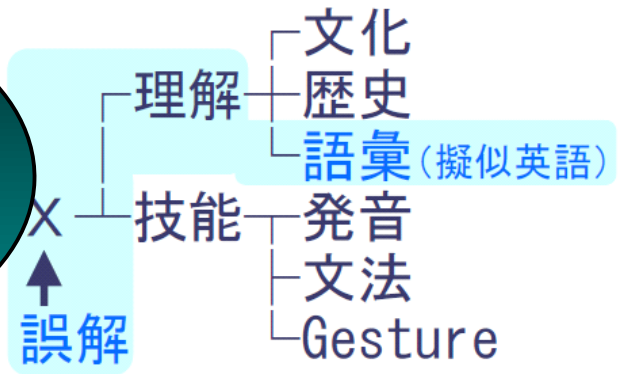
「視覚化」とは“抽象のハシゴ”(abstraction ladder)において、言語(概念)の水準から知覚の水準に「降りる」ことです。



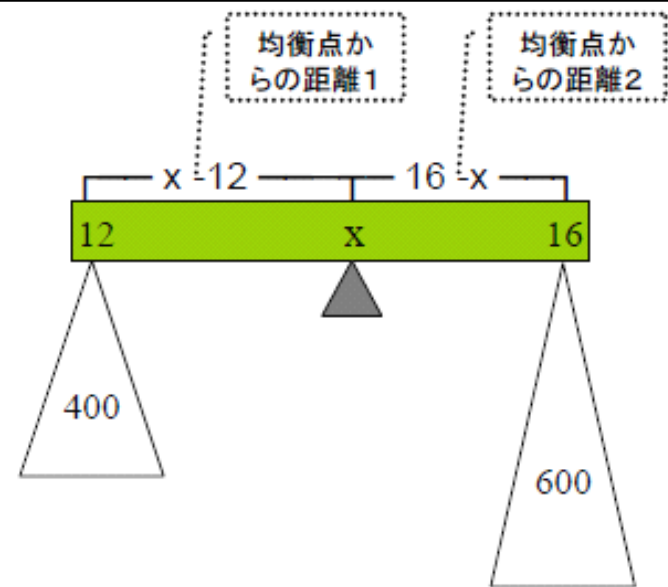
Georgia O'Keeffe (1887-1986) *Ladder to the Moon*, 1958

問題文を読んでいてこんな状態になったら・・・

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
 i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf



ば Dendrogram (樹状図)・・・



そして illustration (図解)・・・

「視覚化」とは“抽象のハシゴ”(abstraction ladder)において、言語(概念)の水準から知覚の水準に「降りる」ことです。





Georgia O'Keeffe (1887-1986) *Ladder to the Moon*, 1958

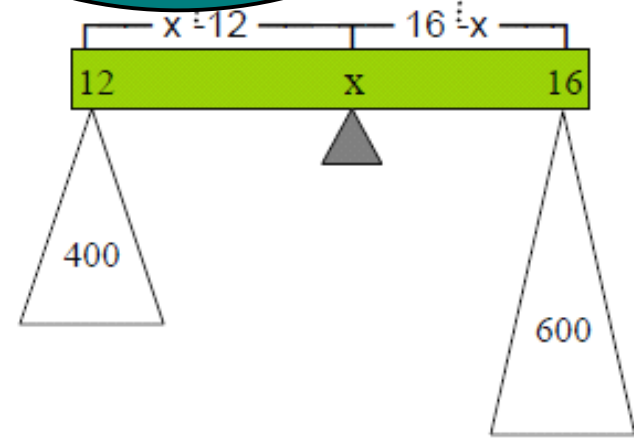


Let's make the issue **TANGIBLE** (=実体化) using **EXAMPLES, IMAGES, etc.**

Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf

文化  
歴史  
量 (擬似英語)

均衡点からの距離2



「視覚化」とは“抽象のハシゴ”(abstraction ladder)において、言語(概念)の水準から知覚の水準に「降りる」ことです。

そして illustration (図解)...



Georgia O'Keeffe (1887-1986) *Ladder to the Moon*, 1958

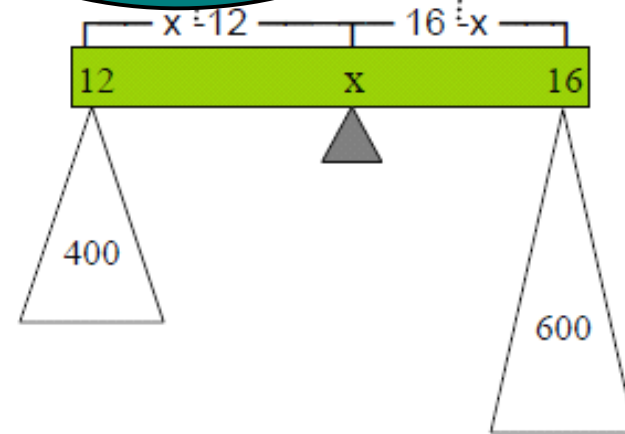


Let's make the issue **TANGIBLE** (=実体化) using **EXAMPLES, IMAGES, etc.**

ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf - Microsoft Internet Explorer  
i.miyazaki-mu.ac.jp/skato/III/isiki2taikei.pdf

文化  
歴史  
量 (疑似英語)

均衡点からの距離2



「視覚化」とは“抽象のハシゴ”(abstraction ladder)において、言語(概念)の水準から知覚の水準に「降りる」ことです。

■興味がある人は“抽象のハシゴ”をnet検索!

そして illustration (図解)...